

生涯学習「標準カリキュラム」のご案内

公益社団法人 日本義肢装具士協会

会長 東江 由起夫

生涯学習委員長 笹川 友彦

公益社団法人日本義肢装具士協会（以下、本会）は、オンデマンドコンテンツ中心の生涯学習教材として「標準カリキュラム」を提供しています。このカリキュラムは、さまざまな医療制度や多職種との連携の中で、自らの立ち位置を認識し、法律や倫理をふまえた業務が遂行でき、課題・仮説を自ら設定し、情報を収集整理しながらその解消や検証に取り組める能力獲得を目的として提供することにいたしました。

オンデマンドによる動画講座を中心に構成された「標準カリキュラム」は、好きな時間に、好きな場所で、動画視聴により自己研鑽することができます。これを機に、多くの義肢装具士の皆様に受講をご検討いただければと存じます。

標準カリキュラムは、以下の3コースで構成されています。

①新人プログラム：5講座（9動画 + 1対面 合計185分 受講対象となる正会員は初回無償）

受講対象者は義肢装具士資格取得後5年以内で、生涯学習基礎プログラム（2018年〔平成30年〕・2019年〔平成31年〕実施）を受講していない方です。動画講座では4講座（9動画）がオンデマンドで提供され、義肢装具の歴史や関係法規、職業倫理、支給制度など臨床業務を始めるに当たって必要な基礎知識を学びます。受講期間は5か月間です。対面講座は1講座のみで、社会人として必要な対人援助技術を学びます。学術大会併催で実施しますので開催は年1回のみです。すべての講座修了をもって、新人プログラム修了となります。新人プログラム受講対象者は新人プログラムの受講が完了しなければ、一般プログラムの受講はできません。詳細は「[標準カリキュラム 新人プログラム 動画講座のご案内PDF](#)」および「[標準カリキュラム 新人プログラム 対面講座のご案内PDF](#)」を参照ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

②一般プログラム臨床基礎コース：7講座（16動画 + 1対面 合計425分 コース受講料 ¥6,000）

受講対象者は義肢装具士資格取得後6年以上、または5年以内で新人プログラムもしくは生涯学習基礎プログラムを修了された方です。動画講座では6講座（16動画）がオンデマンドで提供され、多職種連携やリスクマネジメント、支援機器の基礎知識など臨床業務に求められる、より実践的な知識を学びます。受講期間は11か月間です。対面講座は1講座のみで、医療職に求められる医療接遇としての対人援助技術を学びます。学術大会併催で実施しますので開催は年1回のみです。すべての講座修了をもって、一般プログラム臨床基礎コース修了となります。詳細は「[標準カリキュラム 一般プログラム臨床基礎コース動画講座のご案内PDF](#)」および「[標準カリキュラム 一般プログラム臨床基礎コース対面講座のご案内PDF](#)」を参照ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

③一般プログラム研究基礎コース：4講座（14動画 合計615分 コース受講料 ¥6,000）

受講対象者は義肢装具士資格取得後6年以上、または5年以内で新人プログラムもしくは生涯学習基礎プログラムを修了された方です。動画講座では4講座（13動画）がオンデマンドで提供され、学会発表・講演、症例報告、論文抄読・投稿など、他者の研究理解を深める知識を取得し、自らの臨床経験を発信する術を学びます。受講期間は11か月間です。すべての動画講座修了をもって、一般プログラム研究基礎コース修了となります。詳細は「[標準カリキュラム 一般プログラム研究基礎コース動画講座のご案内PDF](#)」を参照ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※表示の受講料は本会正会員のものです。非会員の受講料については各プログラム・コースの案内を参照ください。

カリキュラムの詳細は「標準カリキュラムPDF」ファイルを参照ください。

一般プログラムの2コースに受講順序はありませんので、どちらからでも受講可能です。各コースを修了された方には修了証が交付され、すべてのプログラムが終了した方には標準カリキュラム修了証を交付します。

本会では「標準カリキュラム」の全コンテンツを修了し、上記の資質や能力を身に付けていただいた方を対象に、さらなるステップアップをしていただけるよう、より専門性の高い生涯学習システムの準備を進めています。

【問い合わせ先】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 生涯学習委員会

担当 : 笹川友彦

E-mail : sasakawa@kumareha.ac.jp

標準カリキュラム 受講方法

動画講座受講方法 各プログラムの「動画講座のご案内PDF」参照

- ① ご案内にあるQRコードからセレクトタイプ（アプリ）へ受講申し込み
 - ② 案内メールに従い受講料他の入金（新人プログラムは無料）
 - ③ learning BOX（アプリ）にログインするための期間限定のID・パスワード受領
 - ④ learning BOX（アプリ）にアップロードされた動画視聴および視聴履歴管理
 - ⑤ 視聴期間後、修了証受領
- ※視聴期間中に受講修了できなかった場合、再受講（有料）が必要となります。

対面講座受講方法 各プログラムの「対面講座のご案内PDF」参照

- ① ご案内にあるQRコードからセレクトタイプ（アプリ）へ受講申し込み
【受付期間】2024年度：4月1日～7月12日
事前申し込みが定員に達しなかった場合、実施会場で当日申し込みを受け付けます。
- ② 返信メールをプリントアウトし、実施会場受付に提出。
第30回日本義肢装具士協会学術大会（埼玉）にて7/13（土）開催します。
- ③ 後日、修了証受領

※ 動画講座と対面講座の申し込みは個別に行う必要があります。ご注意ください。

新人プログラム受講の注意事項

正会員移行手続きについて

参加申し込み時に正会員の会員番号が必要となります。新卒で正会員への移行手続きが終了していない方は、義肢装具士免許証の写しまたは登録済証明書を協会事務局へ提出して、正会員移行手続きが終了し会員番号が交付された後に申し込みを行ってください。正会員への移行手続きが終了していない方は、非会員扱いで有料参加となりますのでご注意ください。

受講料について

受講対象となる正会員は初回受講料無料です。正会員で複数回受講される方、資格取得後6年以上の方、基礎プログラムを受講済の方の受講料は¥2,000、非会員（義肢装具士に限る）の受講料は¥17,000です。振り込み手数料はご負担ください。

新人プログラム受講の経過措置について

2022年4月時点で資格取得後5年以内の方（2018年〔平成30年〕2月実施の第31回義肢装具士国家試験以降の資格取得者）は、新人プログラム初回受講時の無償提供期間を2022年度から5年間とし、これをもって経過措置とします。

新人プログラム受講免除について

2022年4月時点で資格取得後6年以上の方（2017年〔平成29年〕2月実施の第30回義肢装具士国家試験以前の資格取得者）は新人プログラム修了扱いとなり、一般プログラムからの受講が可能です。

生涯学習システム単位について

新人プログラムの修了をもって、生涯学習システムの1単位が付与されます。一般プログラムの取得単位については現在検討中です。